

シルバー人材センターの情報をお届けします

久留米市シルバー人材センター

会報

# 高良山

第130号

令和4年  
7月号



石橋文化センターの日本庭園



編集・発行  
公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

(本部) 西町 873-7 ☎0942 (35) 5229  
(西部出張所) 三瀧町玉満 2949-1  
三瀧生涯学習センター2階  
☎0942 (64) 5671  
(東部出張所) 善導寺町飯田 601-1-2  
☎0942 (47) 6700

## 令和4年度定時総会 ごあいさつ

理事長 奈良崎 洋治



会員の皆さまには、シルバー人材センターの運営についてご支援・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

また、久留米市、福岡県をはじめ、関係機関の皆さまの日頃からのご理解とご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、この2年間、新型コロナウイルス感染拡大により、新規入会者の減少や会員活動の制約、契約実績の落ち込みなど、運営にも多大な影響が生まれました。

現在、人々の行動は徐々に活発になっておりますが、感染リスクが高い高齢者には、依然慎重な行動が求められております。

一方で、シルバー人材センターには、「生涯現役社会」実現のために、高齢者に多様な就業機会を提供するという役割が求められております。

令和4年度についても、先を見通せない厳しい状況にあります。が、感染防止対策や創意・工夫を重ねながら、着実な会員拡大や地域からの多様な需要に応じた就業機会の開拓など事業と活動の充実に努めていく所存でございます。

人口減少・超高齢社会の進展が進む中、未来を担う子どもたちや子育て世代、現役世代のサポート、介護やサービス業などの人手不足分野への就業支援など地域活性化への貢献が期待されています。

これらの期待に応えられるよう、一步一步歩みを重ねていくことをお誓いし、あいさついたします。

## 令和4年度定時総会 市長祝辞

久留米市長 原口 新五



公益社団法人久留米市シルバー人材センター令和4年度定時総会の開催にあたり、一言お祝い申し上げます。

今回は、3年ぶりに石橋文化ホールでの開催となりました。

コロナ禍により様々な社会活動が制約を受ける中、定時総会成立に向けてご尽力いただきました役員、会員、職員の皆様に感謝申し上げます。

貴センターは、公益社団法人として、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、活力ある地域づくりを目指して着実に活動しておられますことに、深く敬意を表します。また、会員の皆様におかれましては、日頃より、請負や派遣、ボランティア活動などを通してご活躍いただいております。この場をお借りしまして、あらためて御礼申し上げます。

久留米市では、市民の皆様の暮らしを守る取り組みを進め、安心・安全で活力にあふれた、誰もが生き生きと生活・活躍できる共生のまちを目指しております。その実現のためにも、会員の皆様が、ご自身の経験や知識を存分に発揮しご活躍いただくことは大変重要であると考えております。

これから暑い季節が続きます。コロナ感染予防対策に合わせ、熱中症対策を行っていただくなど、くれぐれも健康に留意されますようお願いいたします。

結びになりますが、貴センターの今後益々のご発展と、会員の皆さまのご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

## 《令和4年度定時総会の報告》

令和4年6月7日、石橋文化ホールで本年度の定時総会を開催しました。一堂に会しての総会は、新型コロナウイルスまん延などの影響で3年ぶりとなりました。

総会は、田中理事の開会の言葉で始まり、物故者への黙祷、奈良崎理事長の挨拶、さらにご来賓の原口久留米市長及び石井久留米市議会議長より、ご祝辞の言葉をいただきました。続いて総会議長に中垣会員が選出され、定数確認後、議事に入りました。参加者は会員総数1,190名のうち、出席者189名、委任状提出者761名でした。

第1号議案「令和3年度事業報告」、第2号議案「令和3年度決算報告及び監査報告」、第3号議案「補欠役員(理事・監事)の選任について」の3議案が滞りなく満場一致で可決されました。

休憩後、「令和3年度予算実績比較報告書」、「令和4年度事業計画」、「令和4年度収支予算」が報告されました。

議事終了後、退任役員・新任役員からお言葉をいただきました。最後に渡邊理事の閉会のことばで総会を無事に終えることができました。



新役員全体集合



新役員 (山本理事・松延監事)



退任役員 (廣松理事・澤監事)

## 令和4年度の会員拡大の方策について

総務委員長 田中昌道

令和4年度から「組織企画部」の名称を「総務部」に変更しました。これを機に、益々元気なシルバー人材センターにしていきたいと思えます。

総務委員会では、会員拡大の方策として①入会説明会(月1回)②会員紹介カード配布とその活用(報奨制度)③事業説明会の開催(各地区年2回)④福岡県生涯現役チャレンジセンター(第2・4火曜日リベール4階10時から14時)⑤他団体主催の就労説明会・相談会⑥地域ボランティア活動(地域班交流会開催前後に各地にて開催)等の活動をする予定です。

会員拡大のためには、地域班長の役割は重要だと思えます。地域に根差したシルバーの会員としてチラシ等のポスティングをお願いします。そこで、令和4年度より地域班長の活動経費は、配布物を配布した場合に、班員1名につき80円の助成でしたが、これを120円に引き上げました。

また、令和3年度から実施している報奨制度を大いに活用して全会員で会員拡大に取り組んでいきましょう。

最後に、会員の高齢化(平均年齢73・8歳)が進んでいます。皆さん、健康に留意して生涯現役で元気に活躍していきましょう。

**〔令和3年度の事故発生状況〕**

令和3年度は、ちよつとした気の緩み等が原因と考えられる傷害事故が多く、打撲、骨折等の症状が見受けられました。

令和3年度は、合計で19件の事故が発生しました。

事故を職種別にみると、傷害事故では、剪定作業3件、除草作業2件、清掃作業2件、家事援助2件、その他3件、賠償事故では剪定作業3件、草刈作業2件、その他2件でした。昨年度に比べて、傷害事故、賠償事故とも、大幅に事故件数が増加いたしました。

事故は一人ひとりの正しい判断で皆が気づい、声を掛け合うことで防げます。

令和4年度は**（安全第一）**無事故で就業しましょう。



令和3年度の事故状況			
傷害事故	12件	骨折事故	8件
		打撲事故	2件
		他外傷など	2件
賠償事故	7件	石飛事故	2件
		物損事故	5件
合計	19件	令和2年度 事故件数 傷害8件 賠償4件 合計12件	

皆で働く喜び、**無事故**から!!

**チェックしてみよう! (7つの口コチェック)**



□家のやや重い仕事が困難である  
(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど)



□片脚立ちで靴下がはけない



□家の中でつまづいたり滑ったりする



□横断歩道を青信号で渡りきれない



□2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である  
(1リットルの牛乳パック2個程度)



□15分くらい続けて歩けない



□階段を上がるのに手すりが必要である

ひとつでも当てはまれば、口コモである心配があります。  
※無理に試して転んだりしないように注意してください。  
資料)日本整形外科学会

傷害事故(骨折)を予防するために高齢者に多い、身体能力低下の原因を「健康管理」チェックをしてみよう。そして加齢に負けない「体力」を作りましょう。

**安全就業無災害**

**推進キャンペーン結果の報告**

3人以上5人以下でチームを組み、7月から12月までに事故ゼロを目指し、各個人が期間内に30日以上就業かつ、一チーム100日以上就業することを達成条件として、無災害推進キャンペーンを実施いたしました。参加チーム86チーム、317人中**67チーム、242人**が達成いたしました。昨年度より**6チーム、9名**多い達成でした。達成したチーム全員には記念品を進呈いたしております。  
※本年度は全チーム達成できるように頑張ろう。

**令和4年度**

**安全就業促進大会について**

本年度も事故減少に向けて、安全就業促進大会を予定しています。今回も、三地域(本部、西部、東部)合同にて開催いたします。日程については、左記のとおりです。

記念講演では、久留米警察署より「高齢者の交通安全」について講演いただく予定です。詳細については、後日お知らせ致します。

- 1 日程 令和4年11月19日(土)
- 2 場所 久留米リサーチセンタービル

1階展示場

※尚、コロナ禍により延期又は中止せざるを得ない場合は、改めてお知らせいたします。

## 令和4年度 各種講習会を開催予定

今年度、当センター主催の講習会については、剪定・草刈・除草をはじめ、筆耕講習会等を行う予定です。（※消毒講習会は、6月23日(木)に開催しました。）

また、福岡県シルバー人材センター連合会主催の「高齢者活躍人材育成事業」では、剪定チェーンソー・刈払機・ガーデニング・リース作り等を行います。

各講習会とも日程が決まり次第、HPやセンター内掲示にてお知らせいたしますので、皆様のご参加をお待ちしています。



## 夏休みも行います! 学童保育所の鍵開け見守り

昨年度より学童保育所連合会より発注いただいている学童保育所の鍵開け等を、今年の夏休みも市内全域の学童保育所で行う予定です。

就業期間も長く、毎回多くの会員の方々が就業され、就業拡大につながっています。

今まで就業いただいた会員の方々は勿論、新規会員の方、お知り合いの方で入会され就業可能な方は是非事務所までお声掛けください!ご協力をお願いいたします!

## 大好評!! 封筒宛名貼り

令和4年3月末に、10万通以上の封筒宛名シール貼りの作業をいただきました。

約1週間という短期間での納品依頼で、かつ丁寧な作業が求められましたが、女性会員の方々を中心に、処理班等と連携しながら期限内に早く綺麗に仕上げることができ、お客様にも就業された会員の皆さんにも大好評でした。

今回の依頼で、宛名貼り作業のノウハウを蓄積できましたので、丁寧かつスピーディな宛名貼り作業ができます!!お知り合い等にご要望がありましたら、是非、おすすめください。



封筒宛名シール貼り作業の様子

## 作業確認書の提出について

作業確認書は翌月の3日までに必ず事務所へ提出をお願いします。

また、単発就業の作業日報は、業務効率化を図るため、就業終了後速やかに事務所へ提出してください。ご協力よろしくお願いたします。



## 『令和4年度会員のつどい』開催します

本年度も「会員のつどい」の開催を予定しています。

感染症拡大前は、本部（9月ごろ）、西部（11月ごろ）、東部（2月ごろ）と、年3回開催していました。本年度も各地でそれぞれ開催します。

詳しい日程や内容につきましては、決まり次第お知らせします。

### ◆◆バザー出品物募集!◆◆

本部事務所で開催する「会員のつどい」では、毎年バザーを行い、会員の皆様の手作り品を販売しています。

手作りの小物や品物、自家製の野菜、ご自宅にある未使用の品物などなど…

皆さんの自慢の品物をバザーで販売してみませんか？

興味のある方は事務所にお尋ねください。



R3.11月開催の「会員のつどい」の様子

## 『お楽しみクラブ』のご案内

毎月1回、みんなでおしゃべりをしながら色々なものを作っています。

楽しく集まって、一緒に日頃のストレスを解消しましょう。

日程や内容は事務所にお尋ねください。（会員以外の方も大歓迎）



参加費は  
材料費程度  
です!



R4.4月開催の「お楽しみクラブ」の様子

「お楽しみクラブ」では、作りたいものを大募集しています。「こんな物づくりだったら参加したい」、「あんな物作ってみたい」など、どしどしご要望をお寄せください。ご連絡は事務所へお願いします。



アートフラワーアレンジ



ピンククッション

## ～今年度のイベント参加について～

感染症拡大防止のため、今年度も各種イベントの開催については、中止や検討中となっています。開催されるイベントには積極的に参加し、元気ではつらつとしたシルバー人材センターをアピールしたいと思っています。参加が決まったイベントは、「高良山」等で随時お知らせします。

# 会員のひろば

会員No.1987

小宮 正彦(こみや まさひこ)さん

[89歳]

平成9年7月入会



今年でシルバー会員25年目を迎えました。  
剪定班に所属し、会員として①に健康 ②に  
忍耐 ③に勉強 ④に努力 を心がけて就業しています。

以前班長をしていましたが、様々な職種の実験者である班員一人一人をまとめながら就業することは非常に困難でした。そうした中でも「今日も楽しく」「明日も楽しく」をモットーに、25年間剪定1本で就業してきました。

今から2年前後継者ができず、班を解散して現在の班にお世話になっています。今年の4月で89歳になり、「引退せねば」と思っていますが、現在の班も人手不足であり、なかなかその決断をするに至っておりません。

皆様も就業するうえで困難なことが多々あると思います。そうした中でも、創意工夫を凝らして就業していることと思います。今年も猛暑で暑い日が続きますが、健康には十分注意をして就業に励みましょう。



左から鹿毛さん(剪定5班班長)、香月さん、小宮さん



# 4月入社及び異動のあった職員紹介



## 本部事務所



【左から】  
 増尾(入社)  
 (入会説明会、会館貸出、会員に関する事項  
 (入退会・地域班関係等)、文書收受等の  
 庶務を担当)

横田(入社)  
 (剪定作業、大工・便利屋業務、資源ゴミ出し、  
 リサイクル宝の市等を担当)

宇土(入社)  
 (学校管理、除草作業、子育て支援等を担当)

## 東部出張所



吉田(本部から異動)  
 (東部出張所長代理で東部方面の派遣事業)  
 も担当

## 西部出張所



寺島(入社)  
 (窓口対応、受付入力等を担当)

## 編集後記

今年も猛暑の夏がやって  
 きました。ここ2年、コロナ  
 禍で寂しく静かな年が続き  
 ましたが、今年は少し様子が  
 異なるみたいです。水の祭典  
 などイベント開催に向けて  
 少しずつ動き出しているよ  
 うです。ウィズコロナ時代を  
 共に乗り切りましょう。

ところで、私、昔取った杓  
 柄(きねづか)で茶摘みをし  
 ました。機械で刈ることが多  
 い中、玉露茶葉は栽培方法の  
 違いにより、手摘みをするの  
 ですが、摘み手(経験者)不足  
 で生産中止を余儀なくされ  
 困っているという話を耳に  
 しました。当センターでも剪  
 定等の屋外作業が後継者不  
 足と聞きます。時代の流れで  
 しょうか。

広報副委員長 渡邊恒子